

案件3 名古屋市都市計画マスタープラン2030 地域別構想 金山編（案）について（諮問）

1 趣旨

本件は、金山地区で地域別構想“金山編”を定めることにより、都市計画マスタープランの一部として、まちづくりの方針を行政、開発事業者、住民・団体等と共有し、今後の様々な都市計画手法の活用なども視野に入れ、事業や取り組みをより一層推進させるため、地域別構想“金山編”を名古屋市都市計画マスタープラン2030に位置づけるもの（内容は、別添 地域別構想“金山編”（案）のとおり）

2 市民意見の概要

(1) 概要

意見受付期間	令和6年10月7日～令和6年11月5日
意見書提出者数	47人
意見の件数	133件

(2) 意見の内訳

「まちづくりの方針」に関するもの	53件
「まちづくりの方向性」に関するもの	35件
「実現に向けた進め方」に関するもの	7件
「主な配慮すべき視点」に関するもの	11件
「取り組み」に関するもの	66件
全般に関するもの	23件
「アスナル金山エリアの再整備」に関するもの	7件
「古沢公園・市民会館エリアの再整備」に関するもの	19件
「駅南口エリアの利活用」に関するもの	5件
「金山総合駅連絡通路橋の利活用」に関するもの	5件
「道路空間の再編や利活用」に関するもの	4件
「ウォーカブル界隈の形成」に関するもの	3件
その他	14件

(3) 市民意見の概要及び市の考え方

別紙1のとおり

3 第2回名古屋市都市計画審議会における意見の概要及び市の考え方

別紙2のとおり

4 今後の予定

時期	内容
令和7年 2月頃	金山駅周辺まちづくり計画の策定に合わせて、地域別構想“金山編”を公表

市民意見の概要及び市の考え方

(1)「まちづくりの方針」に関するもの（53件）

①「まちづくりの方向性」に関するもの（35件）

市民意見の概要

- ・北口以外にも今よりもたくさん座る場所がほしい。
- ・JR・地下鉄・名鉄乗り入れ駅、乗り継ぎ便利。人を一寸足止め出来る〔人を集めること〕。耳を傾けるミュージックを流す、子ども～高齢者までなつかしのメロディーなど、ピアノ・楽器演奏〔くつろげること〕。
- ・ストリートピアノを弾く、ダンスを踊る、ストリートミュージシャンの自由演奏を聴く、夜景を観る、スポーツを楽しむ、など、各人の趣味で交流できる場所を作ってほしい。
- ・他の名古屋の主要地域と比較しても圧倒的にアートギャラリーが皆無であると感じます。ライブや自由に見られる空間の増設や何箇所も色々なジャンルのアート作品、舞台やパフォーマンスも見られるような街作りをするべきだと思います。
- ・オープンスペースとかにぎわいとかイメージで謳っているが、これではただ広場を設けただけで工夫が感じられない。栄に行くと毎週何かイベントをやっていて期待を裏切らない楽しさがあり、この点に着眼点をおいたまちづくりをしてほしい。型にはまった簡素で無機質な深みのない味気ない街作りをしないよう工夫をしてほしい。
- ・車線を減らし、歩道幅を設ける際、自転車道も整備してほしい。名古屋駅や熱田神宮とまとめて自転車等で観光する方もいらっしゃるため、自転車の動線なども少し考慮があると自転車旅などもしやすいと思う。
- ・交通結節点としての機能強化を考える時に、自転車での来訪や周囲への回遊を取り入れないのはなぜか。国交省からも自転車利用環境創出に関してガイドライン等が出ているため、向田町線やシンボル軸、ウォーカブルな歩行者交通と自動車交通に加えた自転車動線も記入することで、今後ウォーカブルがより推進しやすくなると考えます。
- ・名古屋のまちを俯瞰したとき、名古屋駅から栄方向への都心の賑わいを感じられる横軸に、名古屋の歴史文化、水辺空間を活かした名古屋城から熱田・有松、名古屋港方向に向かう縦軸を持つことで、まちの深みを心得名古屋の個性や魅力をより発信できると考えます。金山は縦軸で人を巻き込む主要な拠点で、名古屋の重要な水辺である堀川や新堀川に近い主要駅です。計画案の目的には、縦軸のことが書かれていますが、計画内の各項目にその視点が不足していると感じます。
- ・まちづくりの方向性において、金山は、名古屋のまちの歴史文化水辺軸の重要拠点であること、縦方向の動きを誘発する役割を果たすことを明記すべきと考えます。
- ・まちのゾーニングイメージについて、まちの歴史文化軸の重要拠点であることを鑑みると、堀川や国道19号、新堀川へのにじみだしを積極的に記載すべき。駅南口エリアは対象範囲枠を超えて西側に対して影響を持つべき。堀川沿いにある尾頭橋親水広場を金山駅周辺まちづくり計画の対象範囲として位置付けるべき。現状も人通りが多い、金山から尾頭橋までの区間を「水辺へのいざないルート」としてウォーカブル界限と位置付けるべき。
- ・「3 駅南口エリア」の施策展開に、堀川沿いにある尾頭橋親水広場までの区間を「水辺へのいざないルート」として賑わい創出の対象として明記すべき。

- ・「3 駅南口エリア」に、「堀川での水上移動」を追記し、名古屋城、納屋橋、松重閘門、白鳥、熱田、名古屋港へと名古屋のまち全体への回遊性向上をめざすことと記載すべき。
- ・「7 エリアマネジメントの展開」に、堀川・尾頭橋地区水辺活用の動きとの連携を記載すべき。
- ・「06 まちの将来イメージ」について、堀川沿いにある尾頭橋親水広場を、ウォーカブル・スポットとして位置付けるべき。金山から尾頭橋までの区間を「水辺へのいざないルート」としてウォーカブル界限と位置付けるべき。
- ・「01 目的」を踏まえ、金山駅と熱田を繋ぐ意味では、金山南側（せめて八熊通）や堀川への回遊性を考えると、歩行者動線のしみだしのイメージを南口広場周辺のみならず堀川や熱田に繋がる記載を考えていただきたい。
- ・金山駅周辺エリアに留まらず、熱田エリア等も含めた広域で捉え様々な地域資源を活用していく視点を大切にしていくことによって、名駅・栄にはないまちづくりを推進してもらいたい。
- ・国道19号の上を渡り、西側に出口を作ることによって今まであまり発展してこなかった金山西側との分断解消につながり、尾頭橋からの舟運やSUPなどのレクリエーション等、水辺利用にも生きてくると思う。
- ・金山駅とその周辺は現状維持でよろしいかと思います。つまり、市民会館も建て替えせず、公会堂のように既存の建物を末永く使ってほしい。アスナル金山もそのまま使えるのなら、建て替えせずに使った方がいいと思います。老朽化部分や周辺歩道部の修繕、不足機能の追加(市民会館連絡路のエスカレーター等)で皆満足するのではないかな。
- ・多くの市民、特に住民は本当にこれほどの再開発を望んでいるのであろうか。先住民は容積充足率をあげてもらいたいとは思っていない。金山北地区において近年は続々とマンションが建設されており、日照等の住環境は悪くなっている。また、これらマンションは従前飲食店であったところに建てられているものも多くある。昔からの金山のように駅南は繁華街、駅北は東別院に続く閑静な住宅地ではないのか。
- ・地下鉄金山駅の出口を金山小町あたりに増設する。JR 東海道線の出入口改札を増設し、南口改札を増やす。
- ・JR 金山駅の改札口の増設を是非検討いただきたい。JR 金山駅の改札口は1箇所のみで、特に朝夕の通勤通学の時間帯は、人の流れが集中し、人とぶつかることが頻繁に発生するなど、危険な状態が続いている。官民一体となって、JR 金山駅の改札口増設を進めていただくことで、安全性の確保、ならびに利便性向上を図っていただきたい。具体的な提案としては、金山新橋、高座橋上にそれぞれJR改札口（東口改札、西口改札）を設置し、東海道線ホーム（3番線・4番線）の両端にスペースがあるので、そこに階段で繋ぐイメージです。
- ・各エリアを移動するにあたり、天候等の影響で移動を阻害されないように、全エリアをカバーする屋根等（通路）を設置してほしい。
- ・ウォーカブルについては、雨の日でも歩きたくなるような工夫があると良いと思いました。地下道もありますが、現状は移動するだけのスペースとなってしまう印象です。

「名古屋市新たな劇場の基本計画（案）」に寄せられた当計画（案）に関するご意見

- ・市民が気軽に集うことができる、楽しめることができる場所、劇場だけに終わらない空間を。
- ・新市民会館が出来るだけでなく、町の特性を考え、つかみ、捉え、展開し、街が生き返るような計画が必要。

- ・樹木などにより日陰が生み出される（暑熱対策）駅からの動線としてほしい。
- ・駅から劇場が見通せて、劇場までの歩行時にワクワク感や期待感が醸成でき、休館日も楽しめる駅からの動線としてほしい。
- ・駅～劇場一帯の完全禁煙化をしてほしい。（喫煙所も不要）
- ・動物・ペットとの共存と、アレルギーに配慮したゾーニングをしてほしい。
- ・飲食店の裏側も清潔感を保つ設計、ゴミ対策をしてほしい。
- ・ハト、カラス対策をしてほしい。

市の考え方

- ・ウォーカブルなまちの形成に向け、多くの人々がまちなかでくつろげる滞在空間・時間を持てる環境や文化芸術活動が展開される場の創出を図っていきます。
- ・金山駅周辺においては、クリエイターやアーティストをはじめ創造的な活動を行う様々な人材が集い交流し、刺激し合う場の創出を図るとともに、広場等を活用した文化芸術活動など、新たな劇場の3つのホールを核として、他の文化芸術施設や地域団体等と連携した面的な文化芸術施策を展開し、文化芸術の浸透を図っていきます。また、新たな劇場では、交流機能を担う施設としてギャラリー等のイベント・コミュニティスペースの配置を検討しております。
- ・歩行者動線については、駅から新たな劇場までの見通しを確保し、魅力的な景観形成を目指すとともに、既存の緑豊かな道路空間の継承や、公共空間に加え、沿道建物を含む地域全体のグランドレベルのにぎわい創出により、居心地が良く歩きたくなる空間の形成を図っていきます。
- ・向田町線やシンボル軸における自転車の動線については、道路空間の再編にあわせ、道路管理者や交通管理者等の関係機関と協議・調整しつつ、自動車通行空間のあり方について検討を進めていきます。
- ・本計画は、整備を予定している市有地を中心に、その波及効果が及ぶと考えられる周辺を含めた範囲を対象としています。しかし、金山は、熱田エリア、堀川など、様々な魅力的な地域に隣接しており、このような周辺地域との連携は拠点相互の魅力向上を図るためにも不可欠であると考えております。周辺の地域資源も意識し、回遊性向上につながるまちづくりを進めることは金山の魅力をもっと高めるうえで重要であると考えているため、その旨の記述を追加しました。
- ・アスナル金山は、駅前において大きなにぎわいを創出している一方、暫定活用であることから、土地の高度利用やアスナル金山で創出されたにぎわいについて周辺街区への更なる波及が必要であると考えております。また、現市民会館は、老朽化が深刻であり、施設の構造的にもバリアフリー等多様化する利用者のニーズに応えられていないなどの課題を抱えています。これらの諸課題を改修によって解消することは困難であるため、再整備が必要となります。今後はこれらの課題解決に向け、地域全体のにぎわいをより一層高め、金山の拠点性の向上に資する都市機能の導入を図っていきます。
- ・いただいたご意見については、検討を進める上での参考とさせていただきます。

②「実現に向けた進め方」に関するもの（7件）

市民意見の概要

- ・都市再生推進法人を外郭団体である名古屋まちづくり公社に持たせるのではなく、民間の団体に速やかに移管し、スピード感をもって進められるようにしなければなりません。都市再生推進法人を名古屋市が認可して3年間、せっかくの推進法人が塩漬けになったままで、推進とは真逆になっており、とても不満です。
- ・小・中学生の未来像を取り入れて下さい。
- ・指定されているエリアは、飲食店などが点在するものの、静かな住宅地です。町が賑わうことで、住民の穏やかな生活が脅かされてしまわないか、心配。子どもたちや女性などが安心して歩けるような、そんな街並みを残してほしい。地域住民にちゃんと説明し、意見を募る機会を設けてほしい。
- ・よく先住民の意見をきいてもらいたい。説明会は1回あったのみと記憶している。自分たちの住環境のことである。大手コンサルタントが「まちづくり」をしたところに住まわされるのは勘弁してもらいたい。
- ・魅力的な街づくりで大きな成功を収めてきた方々の意見を取り入れるべき。
- ・新しい計画の中に、風紀が乱れないこと、治安の安定を加味してほしい。そして、きれいな街を作ってほしい。

市の考え方

- ・まちづくりコンセプトの実現に向け、にぎわいづくりや情報発信等、地域と協働したエリアマネジメントの取り組みを進めていきます。また、エリアマネジメントの推進体制は、まちづくりの担い手である地域住民や地元団体、都市再生推進法人等とのコミュニケーションを図りながら、継続した取り組みを目指せる枠組みについて官民連携して検討を進めていきます。
- ・まちづくりコンセプトの実現にあたっては、様々な方の意見を伺いながら進めていくことが必要であると考えているため、事業を進める各種段階において、まちづくりの視点から地域の方や有識者等のご意見も伺い、様々な知見を得つつ検討を深度化しながら進めていきます。
- ・いただいたご意見については、検討を進める上での参考とさせていただきます。

③「主な配慮すべき視点」に関するもの（11件）

市民意見の概要

- ・地上から地下鉄や2階通路等へのアクセスは、可能な限りスロープ・エレベータを配置し、バリアフリーを充実してほしい。
- ・SNSで発信したり、自分をアピールできる場所を作成、それと共に、発信したものを展示し、みんなに共有できる場所を作してほしい。
- ・今の名古屋の課題は、若い女性が東京や大阪に出てしまうこと、また海外や日本全国から旅行客を呼び込めていないこと、すなわち街に人を呼び寄せる、留めるだけの魅力がないこと。ソフトもとても大切だが、それ以前にパッと見て行きたいと思えるかどうか大切。海外や日本中の人が、名古屋にはあんなところがあるから絶対に行ってみたい、と思えるような再開発を切に望みます。
- ・渋谷のようにもっと金山としてのブランドを確立して、魅力ある栄や大須、名駅に次ぐ有名スポットを作るべきだと思う。ランドマーク栄のような象徴的な都会化を目指してほしい。
- ・駅北側の地区、市民会館から南側の天津通から西側すべてを対象にできていないことがとても残念。長谷川ビル、A-Place 金山、金山総合ビル、UFJ 銀行、北陸銀行等の区画も対象にしてもらいたい。他にも交番の西側やJR 中央線と名鉄線の間のビルも対象としてもらいたい。計画に協力要請状況、地権者の意向も記載してほしい。

「名古屋市新たな劇場の基本計画（案）」に寄せられた当計画（案）に関するご意見

- ・緑・花・香りなど自然との共生、四季を意識できる空間の創出をしてほしい。
- ・視界が極端に妨げられないよう建物・樹木の高さ制限、芝生による緑化をしてほしい。
- ・勾配・アップダウンが極力少なく、高齢者や障がい者でも歩きたい、訪れたいと思える駅からの動線としてほしい。
- ・劇場と周辺との景観のマッチングをしてほしい。

市の考え方

- ・本市では快適な都市環境と自然が調和した都市を目指しており、金山駅周辺地域においても、まち全体の緑の量やその質の向上、ヒートアイランド対策等に資するグリーンインフラの取り組み等により、持続可能な未来に向けて環境負荷が少ないまちづくりを行っていきます。
- ・再整備の実施にあたっては、ユニバーサルデザインの視点も必要であると考えているため、障害の有無、年齢等にかかわらず、多様な人々の利用に配慮した、誰もが使いやすい交通結節点としての機能確保に向けて検討を進めていきます。
- ・地域の魅力をさらに引き出すため、来訪者の SNS 等でのまちの魅力発信による回遊性・滞在性の向上に資する仕掛けづくりを行っていきます。
- ・金山駅周辺地域では、アスナル金山の再整備や新たな劇場の整備とあわせ、交通結節点に相応しい都市機能の集積や多様な文化芸術に触れられるウォーカブルなまちの形成を目指し、地域全体の価値向上やブランディングを図っていきます。また、周辺の民間開発の促進による都市機能の高度化及び居住環境の向上を図り、金山地区が様々な人の活動の場として選択されることが重要であると考えているため、民間開発の促進に係る考え方について、記載を改めました。
- ・景観については、新たな劇場と周辺のまちとの調和が必要であると考えており、文化芸術のまちなみを感じられる景観の形成を図っていきます。

・いただいたご意見については、検討を進める上での参考とさせていただきます。

(2)「取り組み」に関するもの（66件）

①全般に関するもの（23件）

市民意見の概要

- ・名古屋は主要駅に図書館がありません。〔イメージ〕働いている人が立ち寄れる図書館、子ども・高齢者・学生も。本だけを考えず、情報の拠点として、美術館・科学館・映画館ともコラボ、外国人の利用も想定。〔何処に〕ベストは、建て直す市民会館の3、4、5F位を使用、蔵書100万冊、IT機器も多数、無料使用、若しくは、ボストン美術館跡。
- ・アスナル金山エリアと古沢公園・市民会館エリアに公立の図書館を設けてもらいたい。名古屋都市センターの図書館だけであり、オープンでない。
- ・文化芸術のまちにするためには教育が必要だと考える。金山に図書館を置いてはどうだろうか。金山での滞在時間が長くなり、経済効果も生まれると推測される。また、必要に応じて区役所なども置くと、いろいろな人の便利に役に立ち、金山に住む人も増えていくのではないか。
- ・金山駅周辺に映画館を作ってほしい。利用する人が多いのに駅が栄えていない理由が、「金山駅に用事は無く目的地ではない。」からだと思う。大きい映画館がいいと思います。便利な場所にある金山駅、すでにたくさんの人が利用している金山駅が、通過駅ではなく目的地となって栄えてほしい。
- ・小さな映画館がほしい。
- ・市民会館、アスナル金山にて、有名な方々がお見えになり、その際には盛り上がりますが、それ以外はいまいちの印象があります。熱田イオンがあるにしても、もう少し大きなデパート、レジャー施設が欲しい。
- ・現状の金山駅周辺の商業施設は1店舗あたりの面積が狭く大型テナントがないため魅力的な店舗が少ない印象。高度利用して1店舗あたりのスペースを広く確保したフロアを有し、今の金山にはない大型店が入る施設ができるとより一層魅力あるエリアになると思う。
- ・子ども(未就学児)向けの遊び場や子育て支援センターができると嬉しい。現状、子ども連れで行きやすいところが、屋外の公園等しかありません。周辺住民はもちろんのこと、遊びに来た方も子育て関連の設備が充実していると安心して金山に出かけようという気持ちになれると思う。音楽やアートなど金山らしい特色のある遊び場などがあると魅力的だと思う。
- ・「子供の遊び場乳幼児スペースと、小学生スペース、中高生スペースと安全に分かれているもの」、「ワークスペース、会社員や学生、フリーランスで作業ができるよう簡単なカフェ併設静かなスペースと対話スペースが分けられているもの」、「避難所になるスペース」、「ドッグラン」、「イオン金山の改修も含めた複合施設」が欲しい。
- ・若者たちは有名なもの、話題のものに敏感。金山で途中下車して寄っていける、話題性のある店舗を誘致してほしい。
- ・今のアスナル金山の良さである解放的な広場、常設のステージがあり、人々が集いやすい公共部が多く回遊性の高い施設、今の施設ではなかった屋外でスポーツやシアターが楽しめるような施設も必要だと考えます。
- ・物価高のあおりを受けた再開発の規模縮小がされるのではないか。
- ・金山の都市機能が一時的とはいえ全てなくなってしまうように、アスナル地区、市民会館地区等を一齐に工事着手せず、着工・竣工時期をずらすなどにより、代替え機能の確保に努めてほしい。

- ・このような大きな計画をする場合、長期の工事期間が必要となる場合、この期間中に様々な現在の機能が失われることなく継続されるための計画が、将来像だけではなくプロセスの中に示される必要がある。
- ・今賑わいのあるアスナル金山を壊してそれ以上の賑わいを作れるか。計画は劇場と一体だとしても、作り変えるタイミングが同じ必要はない。今の構造物が、恒久的でないのは、万博時に建設された時に感じたが、賑わいを作るのに成功した。仮に恒久的な建物をつくって、テナント料も上がって、気軽に時間や空間を楽しむものができるか心配である。是非、人の離れるきっかけにならないものを作って欲しい。
- ・アスナルと市民会館の再開発だけでは、今までの行動範囲が変わらないのではないか。土地交換などを積極的に行い、もう一つランドマークとなるような施設を作るとよいのではないか。
- ・金山南ビルの 2 階と現在のアスナル金山の 2 階をつなぐブリッジをつくり、その通路の両側に Cafe 等の出店可能スペースをつくり、南北通路の 2 本目をつくる。
- ・各エリアが一体となるように愛知万博のグローバル・ループや大阪万博のリングのような構造物（通路）を設置してほしい。
- ・各エリアは、地上と通路で移動ができ、各エリアの施設（新たな劇場・駅前複合施設・金山南ビル美術館棟）に 1 階と 2 階等から入館入室できるようにしてほしい。
- ・アスナル金山エリアと古沢公園・市民会館エリアが向田町線で寸断されないようにすること、また、駅南エリアへの接続も金山総合駅連絡通路橋と並列して通路を設置することにより、金山駅周辺が一体となるようにしてほしい。
- ・市民会館での催事が終演して余韻の残る雰囲気的光景であってほしい。

市の考え方

- ・アスナル金山の再整備に向け、令和 6 年 7 月に「アスナル金山エリア再整備実施方針（案）」を公表し、駅前複合施設の導入機能として、商業・業務機能、第 3 ホールに加え、施設の価値向上を図るため、宿泊・住宅・教育・公共機能等のその他の機能についても検討することとしています。具体については、令和 7 年度より基本計画の作成に向け、ご意見いただいた施設の導入も含めて、民間の事業協力者とともに検討を進めていきます。
- ・金山駅周辺地域では、アスナル金山や市民会館などのまちのにぎわい創出に寄与している施設が一時的に存在しなくなることが想定されているため、にぎわいの継続が検討課題であると認識しています。そのため、再整備の検討にあわせ、金山総合駅連絡通路橋・南口駅前広場の活用やアスナル金山の事業用定期借地の期間延長等も含め、少しでもにぎわいが継続できるよう、観光文化交流局と連携し、今後検討を進めていきます。
- ・市有地周辺の民有地については、アスナル金山の再整備や新たな劇場の整備、道路・オープンスペースなどの都市基盤の再整備を契機として、周辺街区への歩行者動線のにぎみだしを図り、民間開発が促進されるよう取り組んでいきます。
- ・いただいたご意見については、検討を進める上での参考とさせていただきます。

※以下、「名古屋市新たな劇場の基本計画（案）」へのご意見として、同計画の所管となる観光文化交流局における市の考え方を記載しています。

- ・市民会館の閉館期間中については、今後の当地域の文化芸術の機運を絶やさぬよう、官民のホールの整備状況なども勘案しながら、できる限りの対応を検討していきます。

②「アスナル金山エリアの再整備」に関するもの（7件）

市民意見の概要

- ・バスターミナルは、便利な場所に配置しなければならない。駅の北側は、バスターミナルの位置、規模により各施設の配置が決まるが、大津通から離れ、バスの動線が長いものになり、土地活用に限界や無駄が生じている。大津通沿いに設置し、出入りしやすいターミナルとしてほしい。それにより現在のバスターミナルが駅前空間として活用でき、市民会館方向への見晴らしもよいものとなる。
- ・複合施設内に導入される第3ホールについては、外に向けた設えや活動のしみだし等にしっかりと留意し、訪れた人が文化・芸術を感じられるよう工夫すべきであり、複合施設内の「一機能」に留まらないようにしていただきたい。
- ・「アスナル金山の作り出した雰囲気継承する開発を意識している」、「地下空間の拡大による交流の拡大を図っている」、「金山拠点化を意識してさらなる集積を図っている」点が良い。
- ・アスナル金山街区オープンスペースも、良いと思う。
- ・金山一丁目12番街区を、地下通路ではなく地下街化するのであれば、シェルターの機能は必要。大規模な地下街を構築するのであれば、基礎の補強のみで将来必要になった時に増設する方法でも良い。
- ・以前バスタ金山構想があったが、この計画に含んでいるのか。
- ・線路の上に蓋をして総合駅のように地盤を作り、大きなバスターミナルを作り、そこには高速バスのターミナル機能を持たせることや広場空間を作るなど、総合駅ができた時と同じくらい斬新な再開発への期待をしている。

市の考え方

- ・バスターミナルは、バスの運行経路や他の交通関連機能、周辺道路を考慮すると、現在と同様の位置が望ましいと考えています。具体的には、今後、駅前複合施設やその他の交通施設と整合を図りつつ検討を進めていきます。
- ・新たな劇場の第3ホールは、古沢公園・市民会館エリアに再整備される第1・第2ホールや金山南ビル美術館棟との施設間で連携したイベントを実施する等、文化芸術の交流や浸透を図っていきます。
- ・多様な人が集い楽しむ駅前のにぎわい交流拠点として、シンボルとなる駅前複合施設とオープンスペースが一体となって、アスナル金山の持つにぎわいや限界性を継承した駅前に相応しい都市機能の集積と魅力ある空間の形成が図られるよう、検討を進めていきます。
- ・金山一丁目12番街区は、アスナル金山街区からさらに人々をまちへ誘引する連結拠点として、地上部へのオープンスペースの配置を検討するとともに、地下空間を含めた利活用を幅広く検討していきます。
- ・観光バス向けのサービスについては、アスナル金山エリアの再整備の中で交通結節点に相応しい新たな機能となり得るものと考えています。今後、観光需要やバス事業者の意向把握、物理的な条件等を整理しつつ、検討を進めていきます。
- ・いただいたご意見を踏まえて実現可能性について検討していきます。

③「古沢公園・市民会館エリアの再整備」に関するもの（１９件）

市民意見の概要

- ・音楽プラザと連携し、多くの市民団体が利用できるミニホール(練習場)等の増設も希望。
- ・市民会館の玄関の前に芝生とかがある構想を聞いたので、ストリートミュージシャンが演奏できるように管理もすれば、金山＝音楽のまちという意識付けもできると考えます。(ストリートミュージシャンには規制もいると思うので、委託管理が必要。)
- ・市民会館はシンボル軸側をメインのエントランスとして、１階部は天津通と行き来できる自由通路を設けると良い。
- ・市民会館の玄関口はアスナル金山側の南側に建てた方が、みんなから見えることでより金山＝文化のまちの意識が生まれやすいと思います。
- ・金山駅正面から「新たな劇場」までは、曲線を含んだとしても、その道の正面にメイン劇場がシンボリックに建っている、という形にすべきではないだろうか。劇場の正面はそのシンボル軸を向くと、つまり駅に対し横を向いていることになる。
- ・座席配置を子供が前列に大人が座っても見やすいよう千鳥配置(ジグザグ配置)にするべき。客席からの見え方を評価するソフトウェアを活用するなどの事前対策も講じて欲しい。
- ・各地のライブ会場との連携を前提にしたネット回線の敷設も検討して欲しい。
- ・様々な人が利用しやすいよう使用料も従来のように低価格でご検討下さい。
- ・市民会館改築において、低層階での商業・公共施設の併設は必要だと思うが、(オフィスや住居等の)超高層にする必要は無いと考える。
- ・公園は昼は良いが夜は治安の問題があるため、明るさの確保も必要。例えば、愛知県のトヨタ研究所が人工光合成の研究も進めているため、照明も兼ねて実証実験設備を公園に設置することで温室効果ガスの削減への貢献もアピールできると思う。
- ・ヒートアイランド対策として、施設の塗装を遮熱塗装にすることで公園の遊具の温度を下げて夏も使えるようにする、地域の気温低下にもなると思います。
- ・古沢公園は金山北地区における重要な緑地帯であるので、樹木の保全につとめ改変はやめてほしい。この公園は市民会館・アスナル等の工事期間においてもオープンにしておくべき場所と考える。
- ・新しい計画では古沢公園は地域に開かれた空間になるとのことですが、近隣の親子連れ、保育園、放課後児童クラブ、小学生たちの遊ぶ環境は維持されるのでしょうか。
- ・古沢公園は地域の子どもたちが遊んでいる大切な公園です。大人が憩うための公園ではなく、子どもたちがちゃんと遊べる空間として残していただきたい。ドッジボールや鬼ごっこがちゃんとできる公園、大きな砂場で泥だらけで遊べる公園にしてください。欲を言えば、古沢公園のシンボルともいえる、あのお山を残していただけると嬉しい。
- ・古沢公園をそのまま残してほしい。
- ・市民会館との境の道がなくなるのはよいのですが、子どもたちが遊ぶ様子が市民会館から見下ろせるようだと、盗撮などが心配です。市民会館の設計に配慮していただきたく思う。
- ・公園に誰でも入ってこられる環境は、子どもたちを狙った犯罪目的の人物を招き入れてしまうのではないかと危惧もあります。開放的な空間づくりに潜む危険にもどうかご配慮いただけますと幸いです。
- ・深夜、公園に若者が来て騒がしくて寝れないときがあります。今後、そういうことが無いように

していただきたいです。

- ・のびのびと身体を動かせる公園が無くなるのは反対です。球技ができるような公園、広場がほしい。現在ある遊具を撤去するのであればその分補填してもらいインクルーシブな公園を作ってほしい。

市の考え方

※以下、「名古屋市新たな劇場の基本計画（案）」へのご意見として、同計画の所管となる観光文化交流局における市の考え方を記載しています。

- ・ホール機能以外にも、創造・活動拠点機能、交流機能として、本番利用にも対応可能なスタジオや、練習室等の諸室も整備していきます。
- ・金山駅周辺地域では、広場・オープンスペースを活用したコンサート等をまちなかで展開し、文化芸術の浸透とまちの魅力向上を図っていきます。
- ・古沢公園・市民会館エリアに整備する劇場は、駅からの見通しを確保するとともに、国内外から金山に訪れる多くの人を劇場へと導く金山駅前のランドマークとなる魅力的な外観を備えた建物としていきます。
- ・客席については、舞台が見やすい座席配置、ゆとりある座席幅・前後奥行となるよう整備していきます。
- ・各ホールの計画においては、テレビ中継やインターネット配信にも配慮するほか、ストリーミング配信など映像や通信技術の積極的な活用を図っていきます。
- ・利用料金の設定については、今後検討していきます。
- ・古沢公園・市民会館エリアに整備する劇場には、オフィスや住居等の機能を導入する考えはありません。
- ・公園・オープンスペースにおいては、生物多様性緑化に取り組むなど、グリーンインフラの実装に努めていきます。また、環境面の対応としては、環境負荷低減を考慮した施設として、建物の省エネルギー化や再生可能エネルギーの導入を積極的に検討していきます。
- ・古沢公園については、地域の公園としての機能を維持しつつ、新たな劇場との一体感を持つ魅力的な公園となるよう活用していきたいと考えています。
- ・詳細については今後、新たな劇場に関する要求水準書（案）を作成していく中で、関係各所との調整、検討を進めていきます。
- ・いただいたご意見については、検討を進める上での参考とさせていただきます。

④「駅南口エリアの利活用」に関するもの（5件）

市民意見の概要

- ・ 南側が北側に比べて賑わいが少ないため、南口広場をもっと自由に使える様な設えに改修をお願いしたい。また、水捌けが良い広場にしてほしい。
- ・ 都市再生推進法人を強化し、駅南口前の周辺整備を図り、人々が休憩し、滞留できる空間造りを願う。南ビルまでの雨避け通路はあるが、タクシーベイやバス停までの雨避け通路も造成、近隣周辺案内を含む掲示板の設置(デジタル可)も希望。
- ・ 北側は大規模な再開発が進む計画がある中、南側が取り残されてしまう危惧を感じており、南側にある広場をもっと有効利用するため、ロータリーやタクシーベイの撤去、広場の真ん中にある植栽がある花壇の撤去をし、幅広く市民がイベントなどを出来るように再整備していく必要がある。新尾頭金山線の一部を廃路にし、南側への人の染み出しがじやずくする必要がある。
- ・ 閉鎖的なボストン美術館（失敗例）とは違ったオープンなギャラリーとして、駅南口エリアに公立の美術館を設けてもらいたい。

市の考え方

- ・ 南口駅前広場については、エリアマネジメントの取り組みの具体化を進める中で、にぎわい創出の取り組みが継続的に行われ、地域と協働しながら適切な維持管理が図られるよう検討を進めていきます。また、金山駅を中心に分断のない駅南北地区一体となったエリアマネジメントや文化芸術施策の展開を図っていきます。
- ・ いただいたご意見については、検討を進める上での参考とさせていただきます。

⑤「金山総合駅連絡通路橋の利活用」に関するもの（５件）

市民意見の概要

- ・金山駅が旅の情報発信の拠点として世界へ向けて羽ばたけるよう、コンコースの天井から巨大な、円筒状のスクリーンを設置してそこへ動画を投影するのに合わせて臨場感溢れる音を流す。360度全面を使い、お知らせ広告として使ってみては。映像の中で外国の人達を意識してローマ字や漢字にはふりがなをつけるのが望ましい。
- ・「スクリーンを上部へ設置する事により従来通り物産展や人の往来を防げない」、「日頃からスポットで交番の場所やひとたび災害が起きた時、避難してもらう様、流す事で、人々が混雑する事を防ぐ」、「地元の飲食店や宿泊施設は、東へ行くとどういいうお店があるのが、人が歩く目標で実際に歩いて行く様子等を示す」等の取り組みはどうか。
- ・駅連絡橋が雨漏りするため修繕してほしい。
- ・金山駅周辺は電車の乗り換えで利用される方がとても多いが、そこで経済を回すようにお金を落とす施設が少ない。老若男女いろいろな方に来ていただくため、金山駅の中央部分、お土産物屋さん、小さめの店舗をたくさん並べた方がいいと思う。乗り換えの時に買い物ができるようにすると、経済効果はより高いと思う。
- ・北と南を繋ぐ総合駅内の通路が賑わいを分断しているため、通路の両側でお店の催事出店が出来る様にして頂きたい。

市の考え方

- ・金山総合駅は、市内各所に加え、中部国際空港や西三河・岐阜方面との結節拠点であるため、国内外からの多様な来訪者に向けた情報発信や大規模災害時の帰宅困難者対策等、多様なサービスの展開を目指していきます。
- ・金山総合駅連絡通路橋は、供用開始から30年以上が経過し老朽化しているため、長寿命化のための修繕を進めていきます。
- ・金山総合駅連絡通路橋では、駅南北地区をつなぐ回遊性向上に資する都市利便増進施設として、さらなる効果的な活用を図るため、乗換利便機能や通行機能に支障のない範囲で、マルシェや物産展等、各種イベントへの利活用を図り、駅南北のにぎわい強化に努めていきます。
- ・いただいたご意見については、検討を進める上での参考とさせていただきます。

⑥「道路空間の再編や利活用」に関するもの（４件）

市民意見の概要

- ・シンボル軸は、ぜひ整備いただきたい。車線減、歩道拡幅も歩きやすくて良いと思う。
- ・金山周辺は、北の古沢公園から駅南の美術館棟まで、切れ切れに存在している。古沢公園はアスナルの駐車場の下の暗いところを通り抜けて、狭い歩道で信号待ちして渡るイメージが強い。東京上野駅と恩賜公園の間の道路は、ロータリーで回転できるようにして駅と公園の一体感が出来たが、アスナルの北の道路をそのようにし、切れ目のないシンボル軸にしてはどうか。アスナルから市民会館までの、芝生広場や歩行者通路の上に人工地盤を設け、２階部に直接入る通り道と屋根の役割を果たしたらどうか。
- ・向田町線の一部廃止を提案します。（現ロータリー出入り口とイオン前のスクランブルの間）せっかく駅前からの繋がりをもって開発するのであれば、それを分断する道路を残すのは勿体無いです。妥協案として向田町線の平日日中及び土日のホコ天化を要望します。通勤時間帯を除いた、平日、９時～１６時までの間と土日は、終日ホコ天化をお願いします。地域住民の方の通勤の邪魔にならない配慮した形でなんとか繋がり維持をお願いします。

「名古屋市新たな劇場の基本計画（案）」に寄せられた当計画（案）に関するご意見

- ・シンボル軸のイメージがわからない。行きたくなるところか。

市の考え方

- ・シンボル軸は、既存の緑豊かな道路空間を継承し、沿道の市有地や民有地と連携した居心地が良い歩行者空間を目指していきます。
- ・向田町線は、まちの回遊性を向上させるために渡りやすくすることが課題であると考えており、現在、車線減の検討をしています。歩行者の渡し方や活用方法については様々な方法が考えられるため、バス・タクシー・一般車などの交通への影響も勘案しつつ、全体の中でまちに相応しい道路空間となるよう、今後検討を進めていきます。
- ・いただいたご意見については、検討を進める上での参考とさせていただきます。

⑦「ウォーカブル界隈の形成」に関するもの（３件）

市民意見の概要

- ・自転車の入らない歩行者天国を常時設けて下さい。自転車の乱暴な運転は、高齢者・女性・子供たちにとって脅威です。人身事故が起こる前に、検討をよろしくお願いいたします。
- ・ウォーカブル界隈での交通事故対策も気になります。イメージ図では、ウォーカブル界隈でも自動車が通行できる場所があるようにお見受けします。ガードレールや視覚効果を用いた自動車のスピード対策、電動キックボードなどの乗り入れ規制など金山に暮らす住民がおり、守るべき子どもたちが暮らしていることにも、どうかご配慮いただきたい。

「名古屋市新たな劇場の基本計画（案）」に寄せられた当計画（案）に関するご意見

- ・電動キックボード・自転車の立ち入り制限をしてほしい。

市の考え方

- ・金山駅周辺地域では、居心地が良く歩きたくなるまちなかの形成を目指すとともに、ウォーカブルなまちの形成を見据え、歩行者に配慮した適切な車両動線としていきたいと考えています。
- ・いただいたご意見については、検討を進める上での参考とさせていただきます。

(3) その他 (14件)

①その他 (14件)

市民意見の概要

- ・全体的に手堅くまとまっておりいい印象を受ける。
- ・金山がより発展した街になることを願っており、アートや芸術で発展させようとする今回の計画にとっても期待している。
- ・計画に華がなく、インパクトがない。普通にきれいな街並みができ、現代的な課題が一定解決されると思う。
- ・官民協働で金山を魅力的なエリアにしていくことは大賛成。コンセプトについても「文化・芸術」「交流創造」といった金山エリアに求められる内容となっているため、良いと思う。
- ・観光で盛り上がりを見せる熱田神宮周辺やみなとアクルス、東別院、尾頭橋等との行き来がしやすくする必要があり、今のシェアサイクルポートを増やすだけでなく、LRT等の次世代交通システムの導入も必要だと考える。
- ・現在正木3丁目から、金山駅や金山イオンへ行くには金山公園横の金山歩道橋で19号を渡る、もしくは九丁堀交差点まで迂回するしか方法がない。金山歩道橋にはエレベーターもないので高齢者やベビーカーの女性は大変。足の不自由な方、車椅子の方はもはや渡れません。向田町線は現在19号線までとなっていますが、19号線を渡れるように信号と横断歩道を作ってもらえませんか。正木エリアへの回遊性も高まり地域は発展すると思う。
- ・名古屋は外国人を含めた観光客から「夜間のグルメやレジャーが少ない」という課題が出ている。ナイトタイムエコノミーも加味した計画の詳細化をお願いしたい。
- ・外国人観光客はサッカーが人気の国が多い。金山に来ている観光客がJリーグの試合をオプションツアーとして当日でもスタジアムに行けるよう、クラブ、旅行会社と連携していくと良いと思う。
- ・ストリートミュージシャンやパフォーマーの方々のルールを明確にし、誰もが居心地の良い空間にしてほしい。
- ・ネットで「ストリートミュージシャン」、「聖地」、「名古屋市」と検索すると、「金山駅南口」が表示されるうちのひとつとなっている。金山駅南口、北口で活動するミュージシャン・アーティストの活動を今後さらに応援・支援するために「パフォーマンスを披露するための演台や間仕切り等」、「(有料又は無料で)利用・活用できる電源(コンセント)確保のために、配線など」、「水道水の利活用の利便を図るために、(地面と蛇口の間隔を十分に確保した)手洗い場」、「真夏の暑さ対策の一つとして、「ミスト」や「冷風機」等の設備」、「冬場等の強風・寒さ対策のために、(南口広場の)北西側に風よけや温風機」、「南口・北口広場に風雨対策の屋根・アーケードなどで覆うことで根本的な対策施設」の整備を提案する。
- ・以前の金山より便利にはなりましたが、すっきり素敵な駅になってほしい。
- ・人工地盤を作り、白川公園にあるとても中途半端な大きさの名古屋市美術館を金山に誘致し、東海地方有数の美術館にすることで、「人・文化・芸術とともに育つまち」につながると確信している。
- ・名城公園16ヘクタールを使ってIGアリーナを作らせている。都市公園法16条には「都市公園を廃止してはならない」とあり、「公益上特別な必要がある場合」は「他に同等の公園の面積を確保」と定めていますので、この金山の再開発では、16ヘクタールの公園にしないと、他に名

古屋市には公園にする土地がない。もしくは、名城公園を公園に戻して、金山に I G アリーナを作るか。アリーナは金山に作るべき。

- ・地区ポテンシャルの図でも西側の高畑～八田～岩塚方面への交通の連携軸が無いのが気になる。名古屋～高畑～金山～栄のループを生み出す方が東山線の混雑解消にも繋がると思う。手法として SRT のささしまライブ経由の延線などが考えられる。個人的には宇都宮の成功を考えると SRT より LRT を選択すべき。

市の考え方

- ・まちづくりコンセプトの実現に向け、今後具体的な検討を進めていきます。
- ・所管部署等へ情報共有を図っていきます。
- ・いただいたご意見については、検討を進める上での参考とさせていただきます。

第 2 回名古屋市都市計画審議会における意見の概要及び市の考え方

(1) まちづくりの方針に関するもの

意見	市の考え方
・市のプロジェクトのまちへの波及効果を効果的に進めるためのまちづくりの方向性や仕掛けを、早い段階で具体化してもらいたい。	・官民連携したまちづくりを進めるにあたり、行政だけでなく地域の方々、地元団体、大学関係者、民間企業など多様な関係者とともに連携し進めることが必要であるため、まちづくり計画のもと、アクションプログラムを含む新たなビジョンを作成していく。なお、関連部分の記載を変更した。
・金山への来訪者や一時的な滞在者だけでなく、首都圏や名古屋駅などと比較して、コストをはじめとした金山の優位性を活かして、働く場としても金山が選択されるよう、今後とも取り組んでももらいたい。	・アスナル金山の再整備や新たな劇場の整備を起爆剤として、都市機能の更新に向け、都市再生制度の活用等により、周辺の民間開発の促進を図るとともに、居心地の良いオープンスペースやまちなかで文化芸術に触れられる環境を整え、働く場としても金山が選択されるよう取り組んでいく。なお、関連部分の記載を変更した。

(2) 環境に関するもの

意見	市の考え方
・ウォークアブルなまちづくりを行うにあたって、将来にわたる温暖化などの気候変動の影響を考慮して、街路、広場などのまちづくり計画を立ててもらいたい。	・ヒートアイランド対策等に資するグリーンインフラの取り組みなど、カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みにより、持続可能な未来に向けて環境負荷が少ないまちづくりを行うことが必要であり、今後、計画を具体化させていく中で検討していく。
・金山駅は重要な交通ハブになるため、名古屋市内にとどまらず、広域的な視点でデジタル化などを通じて、交通移動のカーボンニュートラルを促進するような取り組みを進めてもらいたい。	・「名古屋交通計画 2030」においても、「交通分野におけるカーボンニュートラルの推進」を掲げているところであり、金山駅周辺においても、カーボンニュートラルに資する新たなモビリティの活用について、今後検討していく。

(3) エリアの考え方に関するもの

意見	市の考え方
・まちのゾーニングイメージにおいて、ウォークアブル界隈を示すゾーニングは、自由度や弾力性を持たせても良いのではないか。	・まちのゾーニングイメージについては、アスナル金山や市民会館など整備を予定している市有地を中心に、その波及効果が及ぶと考えられる周辺を含めた範囲を対象としており、都市再生整備計画に定めているまちなかウォークアブル区域と同じ範囲としている。 ・周辺地域との連携は、相互の魅力向上につながり、金山の魅力をさらに高めるうえで重要であると考えているため、周辺の地域資源も意識した回遊性向上につながるまちづくりを進めていく。なお、関連部分の記載を変更した。
・金山駅周辺地区は、鉄道が東西に横切っており、地区が南北に分断されていることから、人が南北を行き来できるようなエリアとなることを期待している。	・金山駅連絡通路橋については、駅南北地区をつなぐ回遊性向上に資する施設として、さらなる効果的な活用を図っていく。また、駅周辺一体でエリアマネジメントや文化芸術施策の展開を図り、金山総合駅を中心に分断のないまちづくりを進めていく。

(4) その他

意見
・将来生み出されるオープンスペースについては、アスナル金山のオープンなステージが持つ雰囲気を残し、さらにまちに音楽やパフォーマンスが広がるような空間をつくってもらいたい。
・名古屋は他の地域と比べると観光などの知名度が低いことから、金山の持つ交通などの利便性を活かした名古屋全体としての知名度の向上に資するまちづくりをしてもらいたい。
・市民会館の工事等に伴う空白期間は、1,000～2,000 席程度の中規模のホールが減ってしまうため、早めに施設整備を進めてもらいたい。